又 かねのたまから せりよさみかち
又 せりよさみから かなふたみかち
又 かなふたみから おなやりみかち
又 おなやりみから かふれやふみかち
又 かふれやふみから おえどまりかち

124 ふなりあとのふし
みなせや おやおらふ おむちや 金かくとみ そしまきや けおえどまり えりやせ
又 おりくよの 君やおらふ

125 ふちそとのふし
きこゑ みやきせん もとまあり はみ あけて かゑらよせ ほくほくけら
又 とよむ みやきせん

126 ふなりゑよのふし
うらおそいは おもろけらへ あまくもい あやかなし ふなりかち つかい
又 とかしきま おもろ

127 かけあおのたよのふし
あきみよのとまり きこゑ おやとまり およそりおや やちよこ
又 えんたま おきて おちゃおなり おきて
又 うらそゑの とまりや ふさゑのとまり

128 おきみよのとまりかふし
おえこんの大や あんし つきの大やらみ とおちへ 上からうらよせん
又 おかく包 たれ やたろ さろこ たれやたろ
又 けらま たれや 大物 ざまみ たれやたしの
又 とくろやか にーやる へいろや かほーやる

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

一 おもろくめ大やこ、ふさよいろの、あつすき、つみつけるふ、よそわり、みおせ
又 こたかみあの大やこ、ふさよいろの、あつすき、つみつけるふ、ふたまわり、みおせ

一 くーのすかまく、おもちとみ、もたちへ、まくゑかのりふさへ、ふきそちへ
又 たけみもかい、きよ、ほそわ、おもて、まふら
又 たけくのかみや、ゆまたちて、あふら

一 きこゑ大きみ、あやくあか、おもをいあわおそいと、とよめ
又 とよむたかこあ、あやくあか、よそいに、みちおをいと、とよめ
又 いまおけり、おわおをいやくあか、おもをい、みちおをけれど、とよめ
又 いまおけり、たくみきよ、あやくあか、よそい
又 せいくさせち、まさ几、あやくみや、おもをい

又 まいはせこ、せちかまさ几、あやくみや、おもをい
又 かちよけり、こちく、あやくみや、よそい
又 みーまかゑこわ、かくみや、おもをい
又 あゆおよく、けよおれ、あやくみや、よそい
又 きもちよくたまさ几、あやくみや、よそい
又 けやさ、まやりとみ、あやくみや、おもをい
又 けおるてわりとみ、あやくみや、よそい
又 せいおくまいつこ、
又 えたらさまくそら、きよまよい、にぬて
又 にすめり、みそらえ、うちちおふきらせ、おゑいおといるえ、とよめ
又 まふきりあてゝそ、みちや、きりまよらせ、おへいおといるえ、とよめ
又 うらのおそふみー、おわなふて、まふら、みちおそいみ、とよめ

132 一 きこゑ大きみが てるかはの たて、おちおそいに 天きや下 おそい

又 とよむせたかこが てるしのの たて、おちおそいに

又 げらゑけり おちおそい あよがうちに おけくな

又 げらゑけり だくみきよ おきしらちへ おけくな

又 せいくさ なしたてて 大きみそ よしらめ

又 せいやく みしたてて せたかこそ よしらめ

又 くみもちの てらしく おほつるよ ゆそいて

又 うらよせの もとろ がくらるよ ゆそいて

又 くよかなの てらしく ちまえ たいらけて

又 うらみちの もとろ くおひらく そいて

又 おかくちやが ゆいつき せいくさで ちふて おちおそいに 天が下 おそい

しもろんとのおもろ

133 一 やまのぐすくがなが おて おちやる こまつ おやおそいが かほうせち みおやせ

又 ほこりごろがまが とぶまさり げらへて

又 ほこりごろがまが たまとりげ からへて いてらがそ そてたれて えりやせ

あらとしいなやえおもろ

134 一 あまの なちよきよが たおいと みまちら たなめより

又 てくの みちへりきよが

うらおそいきみがいやけたもきみがおもろ

135 一 きこゑせのきみが めつけ ぢなとちへ えりやせ

又 とよむせのきみが

きこゑおきみが とくえさめおもろ

136 一 きこゑせのきみが うらしと えりやせ

又 とよむせのきみが うらしと えりやせ

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

〔number〕
一 この[illegible]みちよの[illegible]おやまて[illegible]
又 おくとらいちへて[illegible]
又 いとどまり[illegible]
〔number〕
[illegible]
一 かちへつ[illegible]
又 か[illegible]
〔number〕
[illegible]
一 ま[illegible]
又 おえちおえちや[illegible]
〔number〕
[illegible]
一 [illegible]おとるてが[illegible]
又 [illegible]おとるてだちか

〔number〕
[illegible]
一 [illegible]おとるてだちか[illegible]
又 [illegible]おとるてだちか
〔number〕
[illegible]
一 [illegible]おとるてだちか[illegible]
又 くまく おとるてだちか
〔number〕
[illegible]
一 [illegible]人[illegible]
又 [illegible]人[illegible]人
〔number〕
[illegible]
一 [illegible]
又 [illegible]

四〇 [illegible]

又 [illegible]

四一 [illegible]

又 [illegible]

四二 [illegible]

又 [illegible]

[illegible]

四三 [illegible]

又 [illegible]

[illegible]

四四 [illegible]

[illegible]

又 [illegible]

四五 [illegible]

又 [illegible]

四六 [illegible]

又 [illegible]

四七 [illegible]

[illegible]

又 [illegible]

三三　大やくもい――
一　ふてつたむみやの　おとおや　おーちきれ　おやちらえて　いきへえりやせ
又　おてつたむとうの　おとおや　おーちきれ

三四
一　こんのこん　えつすやらら　とちへ　まみきみつかい
又　とんるこん　おきとえ
又　えつすーぎ　まきよきよたれ
又　ばうとえそ　まきよきよたれ

三五　おもろねやがり――
一　まえおといきて　おきおきれ　ちまみらえ　くめたら　おちやちおえ　とまりい
　おやおーきれ　せのちみこま　えりゆとめ
又　おとおもいきて　おきおーきれ

三六　ふちおもろ――
一　きみまぬたるて　たえこがまのほて　おもろつけらて　えおくち　かまえたち
　ところりといいおてえりやせ
又　うまのとか　まえく　まいろ　ろとおせて

三七　ありちおもろ――
一　おやるのあさか　ふるやれ　まえかおとへきち　おえちよれ　おさまとえ　えりれ
又　いぢへおさか　ふるやれ　おえおて　おせ　おち
又　やりおといて　たかて　まえおせて　とうたれ
又　おやめのくたまて　まえおせ　こうたれ
又　大りみえりやさえ　ぶくらそ　きりよちよ
又　さきよたまえりやさえ　のろくれ　とりよちよ
又　おおかみむ　ふやくむ　あさ　さきくむ　やくみさ

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

あかのおとこかふし

四二 きこゑ大きみきや　またまきよ　みやおなりきみす　まふて　よまうち　まうり　よわちへ

又 くめの鏡　みおもよ　みやいくさ　かやおうか

又 いけの立やり　えりやへ　よらうたへ　えりやへよて

又 みやいやよ　やりなりやへ　そてたれて　えりやせ

又 いくさすふたちよ　とへ　おきゝす　ほうちよわちへ

又 ちやくるまぶたとよ　くせさえほう　ちよわちへ

あかのおとこかふし

四三 大あしやとよむ　きこえ　ぎまくら　ぶんまふて　よわとさたしよわちへ

又 まきよまきよ　とよむ

あかのおとこかふし

四四 はつ中か　いましめか　ふさよわる　みーうけて　おやさよもち　ててそりやせ

又 きみくらさえちへ　きこゑふて　そやよわる　みうけて　いみやさかまて

あかのおとこかふし

四五 はつ中の　おせちれ　むちおろち　おうはて　かうけおれ　せちとさて　そりやせ

又 いちへき　みやか　ふさかれ

あかのおとこかふし

四六 おへきかふ　ふるかれ　きゝつよみえ　おうせほて　ほうのかみたか　てまやおて　うらこよちへ

そりやて

又 かきうるか　ふち何れ

あかのおとこかふし

四七 おもたのおやのろ　おやのろもたか　てうらよむちえ　おうちどみほたち

又 おもときのおやのろ

又 いときいころかま　けさたえくわとち

あかのおとこかふし

四八 ゑんきーさたふるかれ　おしてきえたかて　よべまふて　とのと　とたしよわちへ

又　やまとかふの□、おやのろえだかへて

四　とうめちかふ――
せおくらいの、おやのろ、おやのろえだかへて、ふさいとみちえからけだて、ききよらや

又　きつかふの、おやのろ、おやのろえだかへて

五　けおもろよみ――
せおくらいの、おやのろ、おやのろえだかへて、みへまふて、このと、よたし、よそれ

又　きつかふの、おやのろ、おやのろえだかへて

四　けおもろとみ――
みやきせんおたつくし、こがねもたちわ、大きみよ、おそろどして、よりやせ

又　みやきせんのたつくし、おむちやくし、たたより

三　けおもろとみ――
けまさ、おやのろ、おやのろえだかへて、おちおそいよ、かまへつて、みおやせ

又　みけしのい、おやのろ

一　けおもろとみ――
おきみつぎ、よらいまよ、よらいまよえだかへて、みへまふて、ふれと、こたし、よそれ

又　こえかれの、よらいまま

三　けおもろとみ――
よませんの、おやのろ、おやのろえ、だかへて、きよらえ、けらへて、こがねつて、そうし
つらえりやせ

又　みやきせんの、おやのろ、おやのろえ、だかへて

一　まうしてら、まとの、おい、みやきせん、杯やり、かえろて、かいろて、みとらみ

又　おもろてかせめ、おい、みやきせん、杯やり

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

おくのよのゆえりおまやかせがふし
142 一 さらきやはりくはく ひぢやりがた おけはち おかなさが ゆえり おまやかせ
又 さらきやはりくはく みまきりがた おけはち

ちやりゐとよみがふし
143 一 なはやの おやのろよ きこゑ まぼかせよ あんまふて ひと みたちよわれ
又 たちみ おやのろよ

ちよわゐとよみがふし
144 一 いちゑぢ おやのろよ みかきよ かなぢけが おもろふと ふとりはちや ふさはか みあふる 韓
又 なかれ おやのろよ みかきよ かなぢけが おもろ

なよらさとよみがふし
145 一 なれやのしか ふるやれ たかべて ちへ こうたれ おなぢへ こうて おもやまえりやせ
又 やしろきの おやのろ

きやうらさとよみがふし
146 一 やかいもり おもろ おやのろ たかべて あんまふて この と みたしよわれ
又 あかまるに おもろ てだのきみ たかべて

ならちたちへえりまきようらやがふし
147 一 へとみ おもろ まーらて まーらてえ たかべて あんまふて ひと みたちよわれ
又 おくみ おもろ まーらて まーらてえ たかべて

首里ゑとよみがふし
148 一 くめかさの おやのろ おやのろえ たかべて かみえらて あちおそいに みおやせ
又 くめかさの もかのろ もかのろえ たかべて

とよみちへりきよかふし
149 一 へとのおよせりきよえ ぼらちしちへ えりまき きようらや
又 こだか とよみ おもろ
又 ちよわり とよみ たらおもろ

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

一 なれつむかたちなれく おかみやつおみかーやけ おもかおやつりよら さきみよ まそえ
こうていよしやせ
又 こかねつ かたちなれく
一 いちゃけかつあやー
おふさとの おふあやとあやーうけて このとうちへのうらとや
又 おみよとのか こうやとみ
又 あおあみやか ことうけと おやきて
又 ふらあみやか やかたくち おはきて
又 おみよとのかたなれ こしおふ おやきて
又 おみよとのかたなれ とみ おやきて
とうすかやー
一 くみおきみ おもそ おものみそ たかへて あまくち しちへ あちおそいみ みおやせ

又 やおれより おこる かね まるて たかへて
又 みかさるみ おこる てくめさみ たかへて
又 みみはりみ おこる そーらそえ たかへて
又 おくはりる おこる たまのすやく たかへて
一 かみ元ため おやのろ よくら おもいたかへて うらこうえらへ さそなれて ちりやせ
又 ほの上まの おはのろ
又 のろーえ たかへて
又 おみかーえ たかへて
又 そーこそえ そーらなれ
又 そねこともむそらかなれ

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

卅一 一 かゑふたの、おやのろ、おやせ、よかよ、まろりよ、たかへて、みまふて、ちよわせ
又 按司そへの のろ
又 のろくもい ふりよとみ
又 かみくもい よりよとみ

卅二 一 いゑふたの おやのろ、きよらさ、くらかなし、おもいて、全 つて みおやせ
又 按司そへの おやのろ

卅三 一 あんしこいしのか、まくしうらみかなし、きよかねて、みおやせ
又 えかれこいしのか

卅四 一 あんしこいしのおまくしうらみかなて、金、おもといて、みおやせ

又 按司そへこいしのか

卅五 一 かゑふたのおやのろ、とからおもたな、ゑかへて、みまふて、ちよわれ
又 按司そへの おやのろ

卅六 一 くめのみこいしのか、ふさいれ、ふさいれ、おこなけて、ちよわせ
又 くにかみちやりかまよか、みちりかよか、ふさいれ
又 おみやおかわおみこみも、いしわけり
又 あいおうへたけ、とたち、こゑうたけ、とたち

卅七 一 あらふかせな、のおもろ、きよらさ、あらふきよらさ、かなしかな
又 えかれこいしの

141 一 きこゑ大ぎみの、きこゑて おちやる、みちやるなは、みちやへなはや、せぢのあし たよ まちよる
又 ゑかなは せぢのあしよ
又 今くらかけて よせ、 とまり、おれて

142 一 ゑらぶ せりよさよ もこさいより そゑて あまへこか まふり、よわる、きこゑ
又 ゑかなは、せりよさよ

143 一 かつれんが ふさやれ、うけよる、はし やり、どく ゑらぶ たけ おろへ みおやせ
又 ちよりか ふさやれ

144 一 かつれんか ふさやれ、ふさやれと、みかまへぎや 大みや はちや ちよ、みおやせ
又 ちよりかふさやれ

145 一 さとぬしべ こころかま、いちのたしろ、まちよく あまへこりが まふり、よわる、きこゑ
又 とうらむい こころかま、
又 多みなたけ、めより
又 みしみたけ めより
又 せりよさの えつきえへき おれ、あきけより

146 一 ゑらぶ やむまたけ、おすんきよ、かみし、あんまふて、もと、てたしよわれ
又 ゑかなは、やむすたけ

147 一 ゑらぶ おもろ、みそのろ、なそのろえ、たかて、あんまふて、もと、てたしよわれ
又 ゑかなは おもろ、みそのろ

一 とんやまのおこまつ はなおらがへ またら とぶとりと ことゝいふて えりせ
又 すゑけのおてよつ
一 とくみおきろ みそのろ みそのろへ たかへて みやそて ちよ さよーよる水
又 とくみおきろ 清そそのろ そのろへ たかへて
一 まると いろて えりみへ たかおえ たかへて みやふて ちよ まーよる水
又 まといろて えりみへ けるまたけ たかへて
一 みおきあののろの 赤のくるかとゝ みやふて ちよ まーよる水
又 みやーまののろの

一 みおきあのや ぎみ おやせとん おとりよて おやせとへ はまへ そらおれて
又 はなまつの そとのろ
一 きこゑすー あり みまほとりへ けらへて みちへ ちようて おほり やあて えりせ
又 とよむ せりよ たかきよらへ あーらけて
又 つもいの こらか おやおらへ けへ あーらけて
又 けおのよおらへ おやーけ
一 をよもきるへ おちよえ おみー とよたくか
又 まえへかせ ふさきー
又 おそんたけ めちやてい てらちたけ ぬりやてい

二〇六　たくりなとのふし
一　いゑや大やこか　みつほする　ふゑあれ　かちくれて　ゑりよれ　世多みせて　よほかさ　おそてまされ
又　ゑあれたやこか

二〇七　ちあけのかみてのふし
一　あまきよかけ下　あおかふあやれ　らちみち　きもちやうらこおい
又　せくこく　字まきそ　いそめより
又　みしたけもいかたけむ　めより

二〇八　きくおるかつれのふし
一　神のろゑ　ゑつありきや　ふなこうつ　志ちらたる　おえちこうて　ゑんやさよ
又　かみみやかふなこう　らたる　おえちこうて

二〇九　うちとゑるゑみちゆらのふし
一　かさちや　ちやたりやかよ　ゑまぜよせれ
又　かさちや　ぬれえみやかよ
又　ちやたりやり　みなとちや
又　ぬれも　みやか　みなとちや
又　ふなこみ　寺ちとち
又　たひとの　みなとちとち

二一〇　ちいとゑやおきくたけのふし
一　みしたけは　おもろ　たけのよきかな　志よくめの志ま　かみやれ　くめのちゆらや　よ
又　にかたけは　おもろ　きこゑよきかな
又　よるや　ろまちつけれ　おもちよめか　やくめさ
又　みしたけは　つけれえ　みるやちおか　やくめさ
又　志らよは　つけれえ　世よ牛まつけれ
又　あまろからきこゑ　けまろからきこゑ
又　くめの志ま　とられ　えかねの志ま　とられ

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

又 かふ□くみおもろ くしかとみおもろ
又 きこゑ君しや ゑとんかみしやこらへ
又 うらおそいにおそて ゑかみにしちて
又 みちへくてうむ みちへくてゝお
又 いみやよみつけて いみや まさりつけて

もりよしがふし―
一 いくらとのところがまいりのたー まろく みかとうかたをゑいのつらき
又 まふらとのところがまいりのたー まろく みかとうか まゑいのつらき
又 このとまこたけは 御てのきよみやー ゑよりのゆつらーを
又 たとまこたけは
又 はやきやく さきまさる

下へ

御議

[illegible]
一 大かつのみていい おえもへ どうてえりやを
又 ふきさとのみてい
又 みていまいおれたん
又 みていか あらたん
又 まけりぎりどころ
又 こまみそりところ
又 よふからもさせて
又 おわとちやもさとて

[illegible]
一 みちよしまかまて くれうてゝ おたやがいみやこて あちとゑ てちよ
又 たんたつふんや
又 あつまー ゆれも またおわむ さとらん

又 げらへあだまぬれゑ ゑけあらびさでちへ

二四
おもろねやがりがふし
一 きこゑ君がなし くもこまへ おもろ あけて よりわちへ めづらしや

又 とよむ君がなし

又 あぢとれが ちよわれ

又 よそとれが ちよわれ

又 おきよらが よりおれて

又 たかよらが おりあけて

二五
おもろねやがりがふし
一 きこゑきみがなし ながさくゑ まこてよその おもろ あすびちへ おとちへ

又 とよむきみがなし

又 みうとれが ちよわれ

又 ぎうとれが ちよわれ

又 いきよらが おりあけて

又 たかよらが おりあけて

二六
おきみなりのふし
一 きこゑ大ぎみぎや いちき大ぎみぎや おくれ よよえり あまいかせ

又 みつぎあらあふらーみ

又 みつきあらおふらーみ

又 あんおといが おもいおうね おいくもの おもいおうね

又 おもくのろ たかべて おもいのおそ たかべて

又 いたへて ゑんれ よりあすて ゑんれ

又 とよむ ちらねきも くもこ ちらねきも

[illegible]

217 おもろねやがりがふし
一 おきなかおやしえらへやちよまよせかふれまへとみせん
又 えたみにくさこか
又 はさけはしや あおらえ おろなちをによ
又 ちけちはしや あおらえ おろなちをによ

218 えつきやかふし
一 うふたまよおもろきこゑおもりやくめみきやおもちく
又 そこみやとけおもろ
又 こふるこふれくめと
又 ふれふれ思人こもり

219 きみよみかふし
一 かけあふのいほのおりあをいなみたてえふおみちかふよろきみちへたおよれ
又 おりあいなみたしえくりあいなみたてえ

220 まとうりからかなしのふし
一 あかおなさみかみのまふちていおもちやむやれゑけ
又 おとおおれみかけの
又 あをえへらあいりもちへ
又 くせえへかありもちへ

221 まやろかへんかふし
一 あおりやへやいくさいちへさちたよもれさえかさえこきおちよそてそりやせ
又 あおりやへやあおつきもたよもれさえかさ

222 えつきやかふし
一 おくとまこおみもしつかうみつかにあんまふてこのとつたしよもれ
又 とあかまくおみもしせれかうゐつかい

223 きよらふさのふし
一 ゆらふさかけおのおれのさうしやあさいきよもいみおもかけたちちへ

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

又 さとかさみ けさけらへ みもん
又 くめかさかゑん けらへ あまより
又 まかのろか けおの おもの さらしや
又 きちよかさゐ うち人ちやへ ふさいきよもい

224 一 くめのしま あつる けしやこかねまたち こしまいりのほせて あちおそいにおやせ
 おもろとのへ
又 かねのしま あつる

225 一 いちやおかみ いきよ しゆりの あり とよみ かさのほこて
 ちいちやてへらゑ かね
又 いちや 大あさいきよ

226 一 やよのみちへり まかいちへて けおたりまゑて からふの めつらしや とおく たりやせ
 おもろおとのへ
又 へとのおよせりせよ
又 はほみ けさとのよ

227 一 かみかない かみきらゑかき まもりやうちよ えちへ おもち
 あけしのかね
又 のろかない のろつよ
又 あさとれか たされて
又 よらとれか たされて
又 いたきよらへ おしうけて
又 たおきよらへ おしうけて

228 一 きこゑ あけしのかたまちとり おゑたて おなとおゑたて まからよ ふらゑりきやみせん
 あけしのかね
又 とよむあけしのか

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

又 おさとれがたよれば
又 よるとれがたよれば
又 ふなでならべて のせてちへ
又 てがちならべて のせてちへ

229
あけしのがふし
一 きこゑあけしのが かみせす とよむ みや おしあけ けらへて
又 とよむあけしのが

230
あけしのがふし
一 きこゑあけしのが あけとろや ことろて せきやけ おきあてよ つかい
又 とよむあけしのが
又 おさとれがたよれば
又 よるとれがたよれば

大へ 但しコレハ別ニタツベシ

又 いだきよらへ ぢよらけて
又 たまきよらへ ぢよらけて
又 ふなこならべて のせてちへ
又 てがちならべて のせてちへ

231
あけしのがふし
一 きこゑせぢあらきみだ まとよむ おれがい あかて おてちへ あさいきよいきやて みよちへ
又 とよむせぢあらきみ
又 あける月せど たゆり
又 おもる月せど たゆり

232
なつやがふし
一 あかいこのたいしゆ ちやらのえおのさきよれて あれみれよ きよらきみ
又 てだがあなのたいしゆ

一　えつすおやへ—
あおりやいのたや—　しかみほまへ　おもろ　おわち　にまわらて　おもおもいよみおへて
又　てだがあおのたや—

一　えつすおやへ—
あおりやいのたや—　きこゑてみよりやよ　いろまさりまてい　もちたくみ
又　こたかあおのたや—

一　えつすおやへ—
あおりやいのたや—　あおのたとくちて　世とよせくせ　ほてらち　世をおとい　おほま　おわち
又　ことゑくよりりやよか

一　えつすおやへ—
あおりやいのたや—　くおほま　みくみふげて　おれて　おわち　おれつむ　またおいる
えやゑあおさるやる

[illegible]

琉大図書館
No.
年 月 日

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library

Digital image © 2009 University of the Ryukyus Library